

研究者-企業マッチング構想

目 概要

日本経済を活性化させるためには、一人当たり名目GDPを上げる必要があります。そのような中、日本の一人当たり名目GDPは27位となっており、その理由として、日本の研究開発力の弱さに着目しました。

その一因としては、「ポストドクター(博士研究員)の就職難」が大きな問題であると捉えています。

そこで、私達は「ポストドクターと企業とのマッチング及び就職・起業支援の仕組み」を考えました。

この仕組みによって、次の効果を期待しています。

- ・ポストドクターのキャリアパスとして、関連する企業への就職率を向上させる
- ・ポストドクターのキャリアパスとして、起業の成功率を向上させる
- ・ポストドクターになることの懸念を払拭し、博士課程への進学を後押しする

これにより、将来の日本の研究開発力を押し上げ、他国に負けない良いサービス・新しいサービスを生み出せる土壌を築くことで日本経済を活性化させることにつながると考えています。

目 解決したい課題：アイデアで解決したい課題は何で、それをどうしたいですか？

研究者（特にポスドク）のキャリアパスが不透明という課題。

特に、企業への就職と、起業支援(資金調達、起業仲間のマッチングなど)に着目。

目 解決方法：課題をどうやって解決しますか。骨子を記載ください。

研究成果と企業・投資家の技術ニーズについて、主に論文を引用情報をビッグデータによりマッチングさせる。また、論文情報を使うことで、技術だけでなく人の関連性も示すことができる。

目 類似（独創性）：現在、このアイデアと類似する仕組みがあれば記載ください（検索してみてください）

特許情報による企業同士のマッチング支援サービス

[特許情報でつなぐビジネスマッチング支援サービスを開始 | リバネス \(Ine.st\)](#)

目 有意性：既に存在する類似の仕組みと比べて、どこが優れていますか（存在している場合のみ記載ください）

論文の引用情報リンクで、関連性の可視化ができる。

研究成果の活用先において、関連分野に加え、想定以外の分野への応用も把握できる。

目 実現方法：どのように実現するか、できるだけ具体的に記載ください（ファイル添付も可）

①以下のシステムを構築する。

【登録者側】

- ・研究者情報(名前、大学名など)の登録

【企業・投資家側】

- ・登録者の技術情報を閲覧できる

【システム】

- ・利用可能な論文DBから情報をスクレイピングするor論文DB所有企業との協業
- ・論文の引用情報を可視化（可能であれば特許、書籍）
- ・技術単位だけでなく、人単位での関連性も可視化
- ・投資したい技術の候補・研究グループを表示する

②Jstage、Google Scholarなどの論文情報DBを持っている企業との協業



課題・障壁：実現する上で課題となることは何ですか、それをどうやって克服しますか

①Jstage、Google Scholarなどの論文情報DBを持っている企業が協力してもらえるか？

⇒このビジネスができると、研究者が増え、登録される論文も増えるメリットがある

②何をキーワードとして、集計するか

⇒企業がよく検索しているキーワードや人材派遣会社などのキーワードを調査する



期間・コスト：実現に必要な費用と期間はどれくらいでしょうか。初期リリースとそれ以降など記載ください

システム開発：10,000,000円(100人月)

Jstage、Google Scholarの利用料：無償(共同開発)



未来像：実現したとき、人々がどのように恩恵を受けて幸せになれるか、理想像をお書きください

このサービスによって、ポストドクターのキャリアの成功事例を増やし、その成功事例を発信する。

これにより、ポストドクターになりたい人が増えることで、多くの研究成果が蓄積され、開発力が底上げされる。

それにより、他国に負けない良いサービス・新しいサービスが生まれ、日本の経済が活性化される。